

説明等	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。		○	Instagram等を活用して活動の様子を伝えている。	ホームページやSNS等での連絡体制の構築や行事等の情報発信をしていきたい。
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		事業所内の構造化や視覚支援による障害のある子どもとの意思疎通を心掛けている。連絡ノートやLine等を活用し保護者との情報伝達に役立っている。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		地域の行事に参加したり、また地域の人に参加してもらえる行事等を検討していきたい。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○		各マニュアルは策定していますが、保護者への周知と説明が不十分であると思います。今後はホームページやSNS等で周知すること検討していきます。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。		○		災害時の訓練不足を感じています。定期的に行っています。災害訓練の年間スケジュールを立てます。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○		フェイスシートで確認している。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○		保護者や医師の指示書に基づいて対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。		○		安全計画に基づき、必要な研修の導入及び家屋や設備等の点検に努めます。
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。		○		保護者への安全計画の周知と点検結果の報告をしています。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		ヒヤリハットを事業所内で共有して再発防止に取り組んでいる。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		虐待を防止するため、職員の研修機会を設けている	虐待を防止するため、職員の研修機会を設けていたい。また、社内や外部での研修体系を作っていきたい。
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。		○		どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、個別支援計画に記載していきます。